

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成20年4月24日

**【会社名】** アイ・ティー・シーネットワーク株式会社

**【英訳名】** ITC NETWORKS CORPORATION

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 寺本一三

**【本店の所在の場所】** 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号

**【電話番号】** 03-5739-3702

**【事務連絡者氏名】** 経営企画部長 藤内聖文

**【最寄りの連絡場所】** 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号

**【電話番号】** 03-5739-3702

**【事務連絡者氏名】** 経営企画部長 藤内聖文

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【提出理由】

当社及び当社全額出資子会社であるITCモバイル株式会社（代表取締役社長：大澤雅弘、以下「ITCモバイル」といいます。）は、株式会社日立製作所の全額出資子会社である株式会社日立モバイル（以下「日立モバイル」といいます。）の移動体通信事業を、平成20年7月1日を効力発生日として、会社分割（吸収分割）の方法により承継することに合意し、平成20年4月23日に合意書及び分割契約書を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第15号の規定に基づき提出するものであります。

## 2 【報告内容】

### 1. 当該連結子会社の商号、本店の所在地及び代表者の氏名

商号 ITCモバイル株式会社  
本店の所在地 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー26階  
代表者の氏名 代表取締役社長 大澤 雅弘

### 2. 当該吸収分割の相手会社についての事項

#### (1) 商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号 株式会社日立モバイル  
本店の所在地 東京都品川区東品川2-5-8 天王洲パークサイドビル15階  
代表者の氏名 取締役社長 鈴木 昌宏  
資本金の額 1,384百万円  
純資産の額 8,525百万円（平成19年3月期）  
総資産の額 17,690百万円（平成19年3月期）  
事業の内容 移動体通信機器、自動車関連機器の販売および保守サービス

#### (2) 最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

決算期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
売上高（百万円）	51,304	49,511	54,260
営業利益（百万円）	1,135	469	579
経常利益（百万円）	1,103	340	495
当期純利益（百万円）	575	439	23

#### (3) 大株主の名称及び発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合

(株)日立製作所 100.00%

#### (4) 当該連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

該当事項はございません。

### 3. 当該吸収分割の目的

携帯電話流通販売市場は普及に伴う成熟がみられる一方で、今後とも買替えを中心に年間4,000万台を超える安定的な需要が見込まれます。また、通信キャリアが1億人を超えるお客様へのロイヤリティ・マーケティングを効果的に行っていくために、お客様へのきめ細かなサービス説明や技術サポートを提供するキャリア認定ショップの重要性はますます高まっており、一層の接客レベル向上と効率化が求められています。このような事業環境において、当社は、良質のキャリア認定ショップ網を有する事

業者のM&Aと法人市場の早期開拓を以前より成長の鍵と位置づけ、平成18年8月には株式会社イドム ココミュニケーションズを買収し、また法人営業組織を200名体制に拡充する等、成長に向けて着実に手を打って参りました。

今般、以下のような事業統合シナジーにより当社グループの企業価値の増大を図ることを目的として、全国にドコモショップ・auショップ等80店舗を有し、また業界有数の高い接客品質を誇る日立モバイルの移動体通信事業を、会社分割により承継することとなりました。

①日立モバイルが全国的に運営するキャリア認定ショップの獲得により、お客様インタフェースを質量ともに拡充することができます。

②両社グループの有するショップ運営ノウハウの相互交流により、お客様満足の一層の向上と同業者との差別化を図ることができます。

③同社法人営業組織との統合により、日立製作所グループを中心に法人顧客基盤を拡大できます。

本件により、当社グループの年間販売台数は200万台を超え、また約2,000社の法人顧客基盤を有することとなり、業界大手の中での地位を更に向上させるものとなります。

#### 4. 当該吸収分割の方法、吸収分割に係る割当の内容その他の吸収分割契約の内容及び算定根拠

##### (1) 分割の日程

分割の決定	平成20年4月23日(水)
分割契約締結	平成20年4月23日(水)
分割承認株主総会	平成20年6月30日(月)(予定)
分割の予定日(効力発生日)	平成20年7月1日(火)(予定)
金銭交付日	平成20年7月1日(火)(予定)

##### (2) 分割方式

日立モバイルを分割会社とし、ITCモバイルを承継会社とする物的分割です。

##### (3) 分割に係る割当ての内容

本件会社分割に際して、ITCモバイルは日立モバイルに対し、承継する権利義務の対価として、金約7,500百万円を交付いたします。

##### (4) 分割に係る割当ての内容の算定の考え方

分割の対価の額を決定するにあたり、当社及びITCモバイルは、第三者機関として株式会社KPMG FASを選任した上で、同社の専門家による移動体通信事業の事業価値の算定結果(当社への承継によるシナジー効果を含み、ディスカウント・キャッシュフロー法(DCF法)(最大約86億円との算定)及び株価倍率法(最大約49億円との算定)を用いております。)を踏まえ、金額を算定しております。

分割の対価の額の決定においては、上記により金額を提示した後、当社及びITCモバイルと日立モバイルの間で交渉と協議を重ねた上で合意に至ったものです。

なお、株式会社KPMG FASは、当社及びITCモバイルの関連当事者には該当いたしません。

##### (5) 承継により増加する資本金等

ITCモバイルの資本金等は増加しません。

##### (6) 日立モバイルの新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

日立モバイルは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

##### (7) ITCモバイルが承継する権利義務

ITCモバイルは、承継する事業の遂行上必要と判断される当該事業に係る資産・負債、労働契約及びその他の契約（分割契約書において除外されるものを除きます。）を日立モバイルから承継します。

(8) 債務履行の見込み

ITCモバイルと日立モバイルは、分割の効力発生日以降に負担すべき各社の債務について、履行の確実性に問題はないものと判断しております。

5. 当該吸収分割の後の吸収分割承継会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	ITCモバイル株式会社
本店の所在地	東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー26階
代表者の氏名	代表取締役社長 大澤 雅弘
資本金の額	1円
純資産の額	0百万円
総資産の額	10,615百万円
事業の内容	卸売業、小売業及びサービス業

(注) 吸収分割承継会社についての記載内容は、本報告書提出日時点における予定であります。

以 上